



7.2
4455

門 水 3
4455
巻

正申
後

昭和九年
十月八日
勝末

御
印
之
印

高泉文庫

おの申れ奉の言一も印の代の上よとる言
人の代る末も末もどはくりよちぐのもの
こられののののののののののののののの
あまののののののののののののののの
代の人へのののののののののののののの

1st Jan 1920 4455

| | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|
| わ | ら | や | ま | は | 奈 | た | き | か | あ |
| 六十六 | 六十五 | 五十九 | 五十二 | 四十五 | 四十 | 三十三 | 廿六 | 十九 | 一 |
| わ | り | い | み | ひ | に | ち | き | い | |
| 六十七 | 六十五 | 既出 | 五十四 | 四十七 | 四十 | 三十三 | 廿六 | 十九 | 一 |
| う | る | し | む | ふ | ぬ | つ | 次 | く | う |
| 既出 | 六十五 | 六 | 五十六 | 四十九 | 四十二 | 卅六 | 三十 | 廿二 | 十一 |
| ゑ | れ | え | 次 | へ | 祢 | て | せ | け | え |
| 十三 | 六十五 | 六十二 | 五十六 | 五十 | 四十三 | 卅八 | 卅一 | 廿四 | 六十三 |
| た | ろ | よ | と | ほ | の | や | そ | こ | を |
| 六十九 | 六十八 | 六十三 | 五十七 | 五十二 | 四十四 | 卅八 | 卅二 | 廿四 | 十四 |

古事記
紀日本紀
新方新撰字新撰
和名錄
此外の書名八全く奉

古言梯

○安部

一言

安阿阿鞍

音古事記日本紀
万葉集假字 下同

二言

| | | | | | |
|----|------|----|------------|----|----------------|
| 阿八 | 和名録 | 阿は | 穀也古事記阿波日本紀 | 粟 | |
| 阿八 | 飛騨郷之 | あは | 阿拜 | 阿は | 阿はくしきあり古阿波万葉集同 |
| 阿八 | 飛騨郷之 | あは | 阿拜 | 阿は | 阿はくしきあり古阿波万葉集同 |
| 阿八 | 飛騨郷之 | あは | 阿拜 | 阿は | 阿はくしきあり古阿波万葉集同 |
| 阿八 | 飛騨郷之 | あは | 阿拜 | 阿は | 阿はくしきあり古阿波万葉集同 |
| 阿八 | 飛騨郷之 | あは | 阿拜 | 阿は | 阿はくしきあり古阿波万葉集同 |
| 阿八 | 飛騨郷之 | あは | 阿拜 | 阿は | 阿はくしきあり古阿波万葉集同 |
| 阿八 | 飛騨郷之 | あは | 阿拜 | 阿は | 阿はくしきあり古阿波万葉集同 |
| 阿八 | 飛騨郷之 | あは | 阿拜 | 阿は | 阿はくしきあり古阿波万葉集同 |
| 阿八 | 飛騨郷之 | あは | 阿拜 | 阿は | 阿はくしきあり古阿波万葉集同 |



亮泉庵

若換之
阿桑

阿比
阿比阿布

阿八
阿比阿波阿倍

阿元
阿阿

三言

阿古
古本凡俗等
阿流之

阿はび
貝之阿阿波
阿相

阿はき
木之阿阿波
阿相

檉
あふち
木之阿阿
阿相

阿つど
木之阿阿豆
阿相

阿はふ
粟生阿阿
阿相

栗田
阿づき
豆之阿阿
阿相

あふひ
草之阿阿保比
阿相

阿のわ
草之阿阿
阿相

あをせ
青礪之阿
阿相

阿はろ
魚之阿阿
阿相

網代
あふこ
おとふふ
阿保古阿布古
阿相

阿トカ
竹器之阿阿
阿相

あふぎ
布阿
扇
あふぎ
天小之
阿相

泥
あひひ
足纏之阿阿
脚帶
阿古衣阿阿
阿相

あひ
病之阿阿
喘息
あひ
長布
洗
あひ
阿阿古衣阿阿
阿相

あひ
波之阿阿
頭露
あひ
敷針之阿阿
阿波礼
阿相

あへ
倍阿
敢
あへぬ
倍阿
不堪
あへ
阿阿比
阿相

あへ
阿阿比
阿相

あへ
阿阿比
阿相

あへ
阿阿比
阿相

あへ
阿阿比
阿相

あへ
阿阿比
阿相

あへ
阿阿比
阿相

阿人の波

古言

あふみ 伯耆郡之 會見 國之阿波 淡路 淡路郡 あひづ 淡路郡

會津 出羽郡 秋田 出雲郡 あいか 出雲郡 秋鹿 出雲郡 阿いた 出雲郡

英多 尾張郡 あいぢ 尾張郡 愛知 尾張郡 あをみ 尾張郡

碧海 三河郡 赤生 信濃郡 あゑる 淡路郡 平安 淡路郡

四言

阿おゆき 固阿智 沫雪 固阿智 あひむこ 姉妹の夫 阿ひよ 清

阿比と米 兄弟の妻 阿比と米 兄弟の妻 阿ひむい 相老相阿部老 阿さき 清

阿比と米 兄弟の妻 阿比と米 兄弟の妻 阿さへ 足病 阿さむ 出

手無 手無 阿はがら 魚 梳齒魚 魚 阿まづら 甘藷

阿はがら 魚 梳齒魚 魚 阿まづら 甘藷 阿さか 豆

阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆

阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆

阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆

阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆

阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆

阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆

阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆

阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆

阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆

阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆 阿さか 豆

古言集

あやふ

阿也 阿也

あつかひ

阿也 阿也

あか

らへ

阿也 阿也

あるひ

阿也 阿也

あひ

かほ

阿也 阿也

あさひ

阿也 阿也

あさふ

つ

阿也 阿也

あさひ

阿也 阿也

あさふ

五言六言七言

あまのかほ

阿也 阿也

あか

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまがへる

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あへづくり

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あせふ

阿也 阿也

あぢき

阿也 阿也

あをひ

阿也 阿也

あはら

阿也 阿也

あけび

阿也 阿也

あはら

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

あまの

阿也 阿也

古言集

○以部

一言

以伊已異移怡易夷

寐寢眠宿膽射五訓

五十 二字一言

馬聲

二言

い

古和伊毛事
或ハ美或ハ係
妹

いと

署預因夜方都以毛
芋因以因都以毛

いみ

鳥因
伊微鷓鴣

いぬ

犬

いか

介虫因伊
烏賊

いほ

古伊那賀良因
寐子借

い

石因伊斯因
又因因伊波

いは

大石因
磐

いそ

水降の瓦因
伊蘇因

いら

小草生刺
苛

い

い

い

は

大石因
磐

いへ

人の居処
因

い

い

い

い

い

は

大石因
磐

いへ

人の居処
因

い

い

い

い

い

は

大石因
磐

いへ

人の居処
因

い

い

い

い

い

は

大石因
磐

いへ

人の居処
因

い

い

い

い

い

は

大石因
磐

いへ

人の居処
因

い

い

い

い

い

は

大石因
磐

いへ

人の居処
因

い

い

い

い

い

は

大石因
磐

いへ

人の居処
因

い

い

い

い

い

は

大石因
磐

いへ

人の居処
因

い

い

い

い

い

は

大石因
磐

いへ

人の居処
因

い

い

い

い

い

は

大石因
磐

いへ

人の居処
因

い

い

い

い

い

息

い

古伊香
率

い

古伊米
夢

い

い

い

い

い

い

古伊豆
出

い

古伊部
何時

い

い

い

い

い

い

古伊天
出

い

古伊部
何時

い

い

い

い

い

い

古伊天
出

い

古伊部
何時

い

い

い

い

い

い

古伊天
出

い

古伊部
何時

い

い

い

い

い

い

古伊天
出

い

古伊部
何時

い

い

い

い

い

い

古伊天
出

い

古伊部
何時

い

い

い

い

い

い

古伊天
出

い

古伊部
何時

い

い

い

い

い

い

い

い

大子て物を乾し
圍伊留因海
鼠余云如数字
伊里古

和録伊加
鑄

古伊蘇
今

古伊蘇
今

古伊蘇
今

和波御部
伊無侍也
忌

和波御部
伊無侍也
忌

和筑後郡生葉
七以久波有
生

國伊豫
伊与

和伊布國
云

和伊往
行

國伊勢
伊勢

和伊久
後

和伊夜
彌

國伊賀
伊賀

二二〇

母國伊呂
波

家弟
伊呂梯

家母

父のオオの
手

從父兄弟

家兄

伊呂梯國

伊呂梯國

星と
伊基能
伊已不
息

息

息

息

息

息

息

息

飛鳥射
和以都曲
七

七

以多知
鼠

鼠

小蟹
伊年支

伊年支

小魚
伊
和志

魚

貝
伊加
貽貝

貝

大魚
留加
魚

魚

伊年支

伊年支

和以介須
註池
中編竹籠
養魚

竹籠

草
今編齒
鳥行

鳥

木固伊知
比
赤檮

赤檮

木固伊知
比
赤檮

赤檮

木固伊太
比
折傷木

折傷木

草
今編齒
鳥行

鳥

草
奴衣
杏葉

杏葉

草
奴衣
杏葉

杏葉

髮

髮

海成石
久理
固伊

固伊

細石
伊
砂

砂

海成石
久理
固伊

固伊

古言集

六

岩
石屋洞窟
いはや
伊波夜
いほり
舊居洞窟
いがき

いば
神籬
いづみ
山泉
いらか
屋棟和
いさ
戰和勝
いびら
鞍馬

いかた
加太
いばゆ
杖
いがた
和伊加太
いさ
戰和勝

いば
和伊
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

いば
戰和勝
いばゆ
杖
いかる
加伊
いば
戰和勝

古言集

獣
いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづれ
豆
いかり
和
いさ
和
いまだ
古伊麻
いづる
豆

いづも 以豆也 出雲
いでは 以天波也 出羽
いささ 以遠江也

引佐 和伊奈佐
いさば 甲斐郡 石木
いそふ 丹波 石生
いひぼ

いそ源 武藏 稻直
いそわ 信濃 竿井
いくれ 越後 石生

勇禮 安藝 入農 古の假字
いかの 讃岐 生野

いむみ 筑前 生見
いくば 淡路 育波

いふづち 仙石 雷
いさづま 和伊奈豆 電

いふづち 仙石 雷
いさづま 和伊奈豆 電

四言

伊那那岐伊那那義細門
いさるが 丹波郡 何鹿
いへば 五厚伊 蛭
いかるが 鳥 班

鳩 鳥 鳩
いらむ 五厚伊 蛭
いひり 鳥 班

せよ 鳥 鳩
いけり 鳥 鳩
いけに 鳥 鳩

赤蟻 鳥 鳩
いけり 鳥 鳩
いけに 鳥 鳩

いけり 鳥 鳩
いけに 鳥 鳩
いけに 鳥 鳩

大ざり 草 虎杖
いぬ 草 天
いす 草 天

草仁礼 草 兔葵
いす 草 天
いす 草 天

草仁礼 草 兔葵
いす 草 天
いす 草 天

陸

いもから

芋蕨和以毛加良又以毛之萩

いはぐみ

山和伊車和伊波又長

伊波古伊卷柏

いふき

頭和伊多頂又義大伎和伊宇和日

いたごさ

山頂和伊以水和伊後和伊巖

いはぐえ

久和伊久和伊岩崩

いずち

柱和伊下和伊又和伊須和伊惠和伊礎

いふさ

のち

和以之乃知注出俗中國英賀郡

鍾乳

いちくら

市會和伊久肆

いりもの

和以大都收注今之戲射箭

平題箭

いたづき

常和伊拾遺和伊音和伊意和伊比和伊の和伊子和伊乳和伊袋和伊を和伊保和伊

功勳

いりもの

内和伊雁和伊和和伊鴈和伊

いそしき

和伊和伊藤和伊思和伊藤和伊組和伊文和伊信和伊與和伊録和伊同和伊い

さほしも伏保の約書して日

いさくむ

空和伊管和伊豆和伊久和伊利和伊以刀和伊奈和伊半和伊を和伊訓和伊

いやくこ

和以耶知奉

灼然

いたづら

空和伊豆和伊良和伊徒

いつは

いほ

和以和伊多和伊波和伊斯和伊爾和伊伊和伊等和伊保和伊旨和伊弥和伊勞

いたづら

空和伊豆和伊良和伊徒

いたづら

いつは

る 伊豆 偽 又傳

いふせ

和以移夫孰義

蔚悒

いふか 不審和伊以和伊波和伊も和伊流和伊振和伊り和伊出和伊つ和伊訓和伊の和伊ま和伊や和伊成和伊八和伊轉和伊

いさふ

和以射奈比國日

誘

いふふ 固伊 休

猶豫

いよゝか

室和伊木和伊長和伊貞和伊伊和伊与和伊加

森々

いそがし 勤和伊も和伊同和伊ま和伊開

いへがし

和以陪通毛國日

雖

いさかひ 須良和伊の和伊約和伊休和伊加和伊中和伊許和伊又和伊か和伊よ和伊ふ

いさかひ

和以伊伊比和伊之和伊呂和伊比和伊之和伊呂和伊也和伊良和伊通

諍

いさかひ

和以伊伊比和伊之和伊呂和伊比和伊之和伊呂和伊也和伊良和伊通

聊

いさか

和以伊伊比和伊之和伊呂和伊比和伊之和伊呂和伊也和伊良和伊通

卒爾

いさかひ

和以伊伊比和伊之和伊呂和伊比和伊之和伊呂和伊也和伊良和伊通

いさか

和以伊伊比和伊之和伊呂和伊比和伊之和伊呂和伊也和伊良和伊通

揖宿

いさか

和以伊伊比和伊之和伊呂和伊比和伊之和伊呂和伊也和伊良和伊通

代

五言六言七言

いらつひ先いらつひ先

家女つ八助語國異郎姫又郎女

いやひせこ

従父兄弟

再從兄弟の子和伊夜伊乃古

いきすたま和伊波須太万

窮鬼

いせきま

幼幼

いぼむ志りいぼむ志り

螳螂虫之團伊比保半志利和以保無之利

いそごまる虫之團以奈古万呂

蜘蛛

いささまり証辭國異舎儼等利團同

勇魚取

いすぐは冠辭團伊須久波斯

いさやがひ貝之團伊太夜加比

文蛤

いぼ

つ木之團以波豆之之又毛知豆今之室茵半割日

羊躑躅

いらぐさ草之團伊良久佐

羊桃

いへつ和以同都

芋

いらくすり草之團以波久須利又須久奈比古乃久須利

石

辭

いは乃かいほ乃か

石草以波久義注其葉如皮

いさびかりいさびかり

いさちぐ雷光之和伊奈比加

いちはせ利又伊奈豆流比又伊奈豆万

電

連翹

いさびかり和以波乃加波又

石草

いさちぐ和以波久須利又須久奈比古乃久須利

いちどろく和以波之岐注建火木

灼然

いさざへいさざへ

いちばや和以波之岐注建火木

いちばや

厳捷和以波之岐注建火木

いはり和以波之岐注建火木

灼然

いちばや

いちばや

厳捷和以波之岐注建火木

いばり和以波之岐注建火木

灼然

いちばや

いちばや

厳捷和以波之岐注建火木

いばり和以波之岐注建火木

灼然

いちばや

いちばや

厳捷和以波之岐注建火木

いはり和以波之岐注建火木

灼然

いちばや

いちばや

厳捷和以波之岐注建火木

いはり和以波之岐注建火木

灼然

いちばや

いちばや

厳捷和以波之岐注建火木

古言梯

古言部

十九

妻の姉妹和姨
伊毛之字乃免
いぬかひぼ
星之和以奴加比
保之比古保之
牽牛
いぬの

ぬまひ
大吐和以
奴乃大未比
いたちはトかみ
木之和以多知被
之加義之保留支
蔓

椒
いねつきこまる
虫之和以粉
豆支古百呂
蝨
いたれふせせ

里
鳥之和以奈於保
世度里 不保通
稻負鳥

○字部

一言

干。字。汗。紆。鳥。有。雲。禹。羽。

二言

うま
細字摩音同 以介小半麻
やめるハ皆字を半小誤
馬
うを
古字表起音同 以介小
以表也七云ハ後の特
魚

出之古字
士字同 蜡
木之和以鳥茶和音同 一本
半梅也ハ字を半小誤
梅
り
蔓之和以字利
古本催馬亦同
此

草木を極和以少カヤハ五一
古字意起音同 古本風俗哥字和流
殖
うを
飯小和以
互中ハ字を卷セハ与
神武紀限経推古紀伊比
伊

比介字々也訓くえろく
中ハ字云べくハ
飢 又饑
うず
著冠者古
字受音同 鬚華
うづ
水也
字頭与ハ
渦

古言部 ①

つ 純珍
千圖
うち 氏入團山城郡宇治小借てきり姓又氏
うち 山城郡宇治
うへ 古宇用配上

うひ 万宇比又古う物名
初
うへ 捕魚竹置筈
うへ 古宇用配上

う 古紀語字倍又紀宇毎
諾
三言

うさわ 童の髪を垂し
室和宇奈島
髪髪
うはせ 和宇波半又伊
力り宇字り
後夫

うづら 鳥之宇字
豆良和日
鶉
うちは 和宇
知波團扇
うま 古宇
赫良

うーほ 古海塩配干
之衰和日
潮
うけひ 和言約祈之呪咀
古宇元比又宇気布

又次
うたへ 尙上和刑部有と宇
多倍多今須都加依
訥
うあひ 詠虎古宇
多以和日
秋

かび 万苗の約無
うたへ 産生
うれい 三代尖録
憂
うはせ 憂
愁

うすい 上野郡所
宇須比曾
碓氷
うはせ 甲斐口
宇波土
表門

うすい 和宇
浮
うつほ 和宇大河を木り
宇自保乃美豆
空

うすい 和宇
後妻
うすい 鳥園手具比須
古今物名和日
鶯

四言
うすい 古宇波那
理和和日
後妻
うすい 古宇用配上
又羽播

うすい 古宇用配上
又羽播
馬把
うすい 古宇用配上
又羽播

馬 萬比
馬 萬比
馬 萬比
馬 萬比

馬 萬比
馬 萬比
馬 萬比
馬 萬比

馬 萬比
馬 萬比
馬 萬比
馬 萬比

馬 萬比
馬 萬比
馬 萬比
馬 萬比

うやまひ仙尼石哥字夜茶又敬

うるは固字流波義新紀五百

るほ固字留潤又温

うさ三代史失

つ諸方詔字豆茶

うつろ古本神樂哥移

い固字波久規又伺

うち打延はへ新方打

さ豆麻依又禹豆母利麻依

う比不疑

う比不疑

布乃宇利此布乃生野

う比不疑

う比不疑

う野菜ま和字ふ末不さ岐

う草ま和字きた末支た水

五言 至十一言

う字衣上ほた副也そ字波於い曾比

う和字へ倍乃の岐奴き註ぬ著欄之

う和字へ倍乃の岐奴き註ぬ著欄之

う和字つ都波は毛乃そ須惠の置

う和字つ都波は毛乃そ須惠の置

う和字は波良ら具和い都つ和と字

う和字は波良ら具和い都つ和と字

の草ひ石籠あ葛ひ字乃

う木び和字た久ひ比須の乃う以

ま固字比太戴星馬

う木び和字た久ひ比須の乃う以

う官名ま和字ひ多倍の須都つ加依さ又伊

う官名ま和字ひ多倍の須都つ加依さ又伊

つ官名か和字さ刑部

う官名ま和字ひ多倍の須都つ加依さ又伊

ふ和字ろ野羅か野羅み野羅

う官名ま和字ひ多倍の須都つ加依さ又伊

○惠部 進云はぬハ和行ニカレキを不志子云ふ
華よりハ行のえのぬハ也行ハ一子より

一言

惠衛回限穢會繪音

咲餌訓

二言

惠ぬ 獸ニ和惠犬
奴又奴

惠く 菜類ニ烏芋の
小者ニ和惠具

惠み 草ニ和惠弥又安万奈和
於保惠美又夜未惠瓦 黄精

比麻比
の約美

惠み 古惠美五
惠麻波之 笑

惠し 酒ニ和ふあり
古惠比和惠日 醉

惠る 刻ニ和足石哥惠利
則也久自利惠苗

和鈴ヲ加
布良惠利 又彫

惠く 能登
和惠曾 越蕪

三言

惠り 和惠刀利 在屠牛馬肉取
也或説今の惠多ヤム者ハ此惠刀利の持飲ヤ一リ

屠兒

惠の

惠乃古久 犬の女和獨尾草也
和惠乃古久 仇也

惠く 人笑時頰小見
者和和惠久保 壓

惠か 笑ニ和惠良亦固
吟惠奈久 悦嚏

惠く 味ニ和
惠久之 醜

惠ら 笑ら

悦嚏

字畫唯者
大笑也

惠くり 阿波口
和惠久利 殖栗

四言

惠みぐさ 草ニ和惠美又
仇又安麻奈 女葳蕤

六言

惠ぬのこぐさ 草和惠奴
乃古久仇 獨尾草

古言第

言部

十四

○表部

一言

を 表遠平呼弘鳥鳴鳩忍越叫恍廻音 男陽夫士下

雄牡尾小女緒絃麻苧峯岑岡丘侵矣訓

呼啜二字一言 和鳥同平

二言

をち 父の兄弟の 叔父仲父季父同 伯父 叔父仲父季父同 老翁 父の姉妹

をい 兄弟の子 甥 烏、細鳥 志和同 鴛鴦 古平 志和

を食 古表須之 衣敷 同 水獸 和乎曾 獺 偽、因於保乎曾押里の 乎曾ハ今云字曾、忍の

をか 土高處、固 表加 同 岡 丘 工、具 和

をけ 林筍、 古遠家 汲水器、 和乎計 桶 左 長 擬具、 同 乎和同

をり 古表理細 同 古遠家 居 和乎計 折 細鳥智 同 遠 乎和同

をさ 草、 古遠家 唯々 阿波郡 和乎真 麻殖 和

をこ 野菜、 同 乎知 草臺 和乎真 唯々 阿波郡 和乎真 麻殖 和

をふ 古遠家古 同 和乎乃古 男 乎字カハ古 夫 和

をみ 古表義那古本催馬示 同 遠無奈や唱ハ音便 女 長女の去、 和乎伏米 專 和

をた 乙女や書ハ得こ乙 少女 又 幼女 處女 和

をち 具奈 童男 和

をた 乙女や書ハ得こ乙 少女 又 幼女 處女 和

をた 乙女や書ハ得こ乙 少女 又 幼女 處女 和

をた 乙女や書ハ得こ乙 少女 又 幼女 處女 和

をた 乙女や書ハ得こ乙 少女 又 幼女 處女 和

をた 乙女や書ハ得こ乙 少女 又 幼女 處女 和

をた 乙女や書ハ得こ乙 少女 又 幼女 處女 和

乎土雄 **せどり** 和女養子至長獵人能招引野雉也乎度利 媒鳥 **せどり** 五平狩 踊 又權

せろち 虫古遠智和同 蛇 **せさぎ** 長耳小獸五平依勢和字依 虫 **せに**

魚之 字平 鱸魚 **せがむ** 和乎依之又与知平依之注以竹貫魚 鮫 **せけら** 草字平 木

をばふ 為後五平波奈古今物名同 尾 **せがむ** 推古紀鳥呂識野鳥云云か不て抑感 拜 **をか**

次 五侵を平の假字小用 犯 又侵 **せさむ** 五平依平和竟實同 治 又修 **せへ**

和鶴鶴を刀豆支乎之用土里 竟實奇志幣 教 **せが** 阿奈乎加之 可咲 **を**

ひ足石哥 終 **せはり** 國和 尾張 **せつ** 平都 現 **せはり** 五平波 他田 **せう**

信濃之 和 小内 **をむさひ** 正楠のりゆと云和乎無奈米 妾 **せうが** 長解之野ハ二言小出 稚 **をき**

四言

をむさひ 正楠のりゆと云和乎無奈米 妾 **せうが** 長解之野ハ二言小出 稚 **をき**

をさく 長々五平 専 **せうつら** 木和乎 楓 **せいかは**

をさく 長々五平 専 **せうつら** 木和乎 楓 **せいかは**

をさく 長々五平 専 **せうつら** 木和乎 楓 **せいかは**

をさく 長々五平 専 **せうつら** 木和乎 楓 **せいかは**

をさく 長々五平 専 **せうつら** 木和乎 楓 **せいかは**

五言 至九言

上の前年 **をりはへ** 時命 **せふ** 武藏郡和 男衾 **せち** をち、遠、彼此二言小在

をりはへ 時命 **せふ** 武藏郡和 男衾 **せち** をち、遠、彼此二言小在

をりはへ 時命 **せふ** 武藏郡和 男衾 **せち** をち、遠、彼此二言小在

をりはへ 時命 **せふ** 武藏郡和 男衾 **せち** をち、遠、彼此二言小在

古言林

十六

をみ系へ

草之固平兼奈藏
之古今物名固同

娘部志

をやくー

草之固平
刀平刀之

箭

をかぞ、き

草之固平
加土々岐 背庵

をかつト

木之固平加豆々
之仁豆々之 茵

芋

をさこばーら

固播梁之左右
之桂平刀古桂 憧柄

をさむるつかさ

官名入固平佐
牟留都加佐

治部省

をさ欠つくるつかさ

官名入固平佐米
豆入牟留都加佐 修

理職

○加部

一言

加

加。哥。架。嘉。迦。伽。可。河。何。荷。珂。柯。舸。軻。訶。歌。甘。間。箇。介。

賀 清音
二音

我。俄。蛾。峨。餓。鵝。雅 濁音

二言

かほ

人の面之固可保固顔面
を加保液世又保々豆岐 顔 固五安
比目同之

かい 虫之固
加伊刺

かひ 舟之具之固
加伊固同 櫂

かひ

油之物之固
加比固固同 貝

かひ 其固
加比 蛟

かひ 山之固之固
加比固同 峽

かひ 船之楫之
固加比 楫

かひ

食器之
固加比 匙

かひ 固固
加比 甲斐

かひ 鳥獸之加比
固加比固固同 飼

かひ 養

かひ 物之
おと

古言林

か

の被り

加奈又阿賀之阿鑑

水中之行固潜

のをる

香流固如辛苗

かわく

和乾

のぞふ

のたへ

かよひ

かのえ

の系

ひかふ

のたへ

かのえ

の系

かふち

かふち

かき入

のばり

か

河曲

のまふ

かき入

のばり

か

を

かほ

合志

のひ

香

推

かき入

のほひ

のほひ

香

四言

かみたつ

雷の落

霹靂

のぢやり

撒師

か

いざね

肩の下

甲

かはむ

烏毛虫

のほ

り

のまづか

かぎろひ

かぎろひ

か

か

かぎろひ

のほ

のほ

か

か

かぎろひ

のほ

のほ

か

か

のほ

のほ

のほ

か

ひ

かせづる

鹿杖

のら

古言第

和義其因 加良佐平 連加

かぐはし

香濃之因加愚破志因 同 常云いばい

馨

のくさふ

苦仗 可

布 依布の約須 隠

のむらび

かたふ 因 同 可 多良比

相語

かたはら

和脇助を加大 傍 波良保衿を割

かゞ糸へ

倍因加賀那 同

のちしび

かたふ 可

可奈 之備 悲

のあらび

い 假令あん 不在

必

かづらき

大和郡因加豆 良絶因同 葛

城

かいがや

上野之因 加也 挂管

のさせり

讀岐之因 加 笠居

五言 至八言

かはのうみ

川の神之因 加波乃加美

河伯

のはびらこ

飛虫因加葉 又映 波比良古虫

うたつぶり

虫之因加大豆不利 又 蝸牛

又 蝸牛

かつをむ

和加豆平無之 又 奈支注

小虫乱 飛也 蟻 蠓

のいらふち

菅類和加 波良布知 葛英

かはやなぎ

木之 和加

波夜奈支 空押同 水楊

かははぐさ

草之因加 波許久佐 女青

のゑをらみ

和無 和加

の片男浪之也 あり小誤

の奈づ奈ね

和鐵索井也 加奈豆奈為

桔槔

かゝごろを

和衣 和加

加波古路毛 又加波岐奴

かぶらちり

和苗乃盤之 加布良惠利

鈴

のくのり

和餅類 和加

形如結緒 加久乃阿和

結果

のへりうつ

和雜藝之加 倍利字都

擲倒

かへりみ

可敬 里見 顧

かみづふさ

國之因加 美豆不仗

上總

うつをい

和鹽梅類之加 豆平以呂利

堅魚煎汁

のたどげし

和可多自 奈 季

かへりま

かへりハ三言カ まをハ末部不在 賽

かはぢさのき

本因加波 知依乃支 賣

古言杜

二十

子木 草加波 白蒿 草加波 射干 草加波 菊 草加波 菊 草加波 菊 草加波

もぎ 草加波 白蒿 草加波 のはハト 草加波 菊 草加波 菊 草加波 菊 草加波

はあふぎ 草加波 射干 草加波 かみたこ 草加波 菊 草加波 菊 草加波 菊 草加波

かほぐまつら 草加波 衛矛 草加波 のふか 草加波 菊 草加波 菊 草加波 菊 草加波

ひ 草加波 後食饋 草加波 衛矛 草加波 菊 草加波 菊 草加波 菊 草加波

○幾部 百部 一言 百部 二言 百部 三言 百部

幾支伎岐吉記紀枳企奇寄綺既棄中鬼祈祇機

基忌者嗜 濁音 藝疑擬宜義儀儀 濁音

二言 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部

幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部

幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部

幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部

幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部 幾 百部

支實命
万葉字
鏡等皆
きの係主
よ用

古言集

きはだ

木之圍 黄葉

きづき

字在大豆

寧

きりひ

け肉之圍

きたひ

きんえ

きはひ

きりひ

きはみ

きんえ

きんえ

所聞

きらひ

きらふ

嫌

きのふ

きのえ

きのえ

きのえ

四言五言八言

きるむば

胡黎

きりくひ

きぬい

た

砧

きよまはり

きりくひ

きのうつ原

のみづ

半天河

○久部

一言

く久玖九鳩句約君苦空宮矩俱區衢孔丘

具愚

寓隅遇求郡虞供娛

二言

くば

桑

くハ

欽

くず

葛

くづ

古加

くは

くひ

杓

くひ

古比

昨

く

く

悔

くえ

崩

古言

③

三言

くもね 固久毛草 団雲居 雲

くべい 鳥園久念比 吉本備馬不奇日 鵠

くいな 鳥園久比 比那園日 水

くどか 鹿類久加 固日又秋保加 摩

くぢら 天魚久固久 沿良園日 鯨

くさね 水草園 久和鳥 烏芋

くひぜ 固久比 是園日 根入土日根上日且株是佳

くどり 和玖之利 注解詩書

ゆき 牛馬體園 久波由岐 鳥頭

くつわ 馬具利又豆和 都良又久都和 轡

くどり 和玖之利 注解詩書

くまぢ 障器園 矩登登 隈

くらぬ 固久位 良為

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くまぢ 障器園 矩登登 隈

くづる 固久崩 豆礼

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くまぢ 障器園 矩登登 隈

くづる 固久崩 豆礼

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くまぢ 障器園 矩登登 隈

くづる 固久崩 豆礼

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くはふ 言のち口 巴免る 加

くはへ 筑前比 固久波倍 秋金郷良

くはふ 言のち口 巴免る 加

くはへ 筑前比 固久波倍 秋金郷良

四言

くらし 藏人ノ織ノ糸 浪守渡ノまノ知

くちふ 虫ノ固久 知奈波 蛇

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くらし 藏人ノ織ノ糸 浪守渡ノまノ知

くちふ 虫ノ固久 知奈波 蛇

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くらし 藏人ノ織ノ糸 浪守渡ノまノ知

くちふ 虫ノ固久 知奈波 蛇

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くらし 藏人ノ織ノ糸 浪守渡ノまノ知

くちふ 虫ノ固久 知奈波 蛇

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くらし 藏人ノ織ノ糸 浪守渡ノまノ知

くちふ 虫ノ固久 知奈波 蛇

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くらし 藏人ノ織ノ糸 浪守渡ノまノ知

くちふ 虫ノ固久 知奈波 蛇

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くらし 藏人ノ織ノ糸 浪守渡ノまノ知

くちふ 虫ノ固久 知奈波 蛇

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くらし 藏人ノ織ノ糸 浪守渡ノまノ知

くちふ 虫ノ固久 知奈波 蛇

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くらし 藏人ノ織ノ糸 浪守渡ノまノ知

くちふ 虫ノ固久 知奈波 蛇

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

くらし 藏人ノ織ノ糸 浪守渡ノまノ知

くちふ 虫ノ固久 知奈波 蛇

くらふ 其あをわびる 固久波志園日 細

五言七言

古言部

北三

穢者
あま
不用

| | | | |
|-------|--------------------|---------|---------------------------------------|
| くさぬき | 獸ノ嬰 佐為 野猪 | くりのい | 栗皮ノ 久刺乃以加 |
| くれの木 | 莖ノ久 於毛 興藥 | くまつら | 莖ノ久 未豆ノ良 馬鞭草 |
| くさもちひ | 莖ノ久 曾加豆良 細子草 | くさくハセ | 阿波世 征具ノ 月五日 阿波世 征具ノ 小角 |
| くつあへる | 豆ノ 加倍苗 巖 | くだのふえ | 阿波世 征具ノ 月五日 阿波世 征具ノ 小角 |
| くつくぼり | 豆ノ 久豆保守之 蛸螻 | くれのはとかみ | 阿波世 征具ノ 月五日 阿波世 征具ノ 小角 |
| く | 豆ノ 久豆保守之 蛸螻 | くまばら | 阿波世 征具ノ 月五日 阿波世 征具ノ 小角 |
| 次 | 穢者 あま 不用 | く | 阿波世 征具ノ 月五日 阿波世 征具ノ 小角 |

○計部

一言

計。介氣家化。邪。美。難。給。迦。價。誓。希。啓。開。階。戒。該。潔。

既。慨。二音

夏。解。下。牙。尋。倡。宜。擬。礮。霓。凱。愷。嶷。嶷。

二言 三言 四言

| | | | | | | | |
|---|----------------------|-----|----|------|----|----|----|
| け | 固邪布 | 今日 | けい | 越前固氣 | 筭飯 | けり | 天氣 |
| 煙 | 煙 | けづる | けい | 越前固氣 | 筭飯 | けり | 天氣 |
| ひ | げハ ハハ ハハ ハハ | けづる | けい | 越前固氣 | 筭飯 | けり | 天氣 |
| ひ | げハ ハハ ハハ ハハ | けづる | けい | 越前固氣 | 筭飯 | けり | 天氣 |

古言部 (け) (こ)

ハ

こはろ

伊勢子時
古以之呂 漕代

五言六言七言

こづくり

又和豆久利
志波不支 効

ころばへ

意はへ八因
下之頼

こむ

らかへり

又病古無良加倍
利又加浪須奈倍利 轉筋

このてがしは

本園古乃
互加之波 兎手

柏

○九部

一言

九 仇差。璫。磋。沙。娑。砂。紗。散。射。作。社。者。草。舍。積。柴。霜。

謝。坐。座。藏。邪。裝。裝。奢。

二言

さば

園七 澤

さば

吉仇波 多

さを

舟異園夜 檣

え

寒園 互

さへ

実さへがさへがせ
のさへがり園无倍副 又並

三言

古言

さいえ

貝之四
佐尤衣
采螺子

さいぢ

魚之四
佐比治
鯛

さいえ

玉類之四
法須衣

さいえ

さいえ

さいほり

波佐障

さいえ

波佐障

水

さいえ

さいづけ

さいえ

さいえ

さいえ

道

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

逆

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

大

佐渡郡之
和佐波太
雑太

早良

さいえ

相馬

さいえ

さいえ

薩河口之
和佐波比
澤食

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

絶鹿鳴子
加和
牡鹿

さいえ

鳥の鳴之
和佐比豆
轉

さいえ

さいえ

さいえ

菜類之
和佐波夜介
黄菜

さいえ

酒器之
和佐加都支
不血

さいえ

さいえ

て

和佐以
多天
戲射

さいえ

和佐伊都屋
柘楸

さいえ

和佐比都惠

轉

さいえ

和佐比都惠

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

和佐母良
比國彼布
侍

さいえ

和佐麻欲
比字
呻吟

さいえ

さいえ

さいえ

和佐須良比
國權
佐須良及所前
伶征

さいえ

さいえ

さいえ

和佐和加
波忘五佐

さいえ

和久
小同
騷

さいえ

武藏郡
和佐伊太末
埼玉

さいえ

さいえ

さいえ

氏又加賀飛騨
和佐以久佐
三枝

さいえ

上野之
和佐伊倍
雀部

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

さいえ

五言六言七言

さへのかみ

道神、困徒倍乃加義

道祖

さばへ糸次

冠袴、國五月、如五月、繩

さるあづらもろ

臺類、困徒那、高、同、又、國、狭、振、善、同

五味

さるさかせ

苔類

佐流乎加世又
万垣乃古介
松蘿

さぐれい

和依、今、礼以之

細石

さやぶまじ

り
鳥、困、依、夜、豆、支、土、里
騶驢

さばあらき

草、困、依、波、阿、良、今、岐、又、阿、加、味、以、枕

澤蘭

さらえせやこ

月、困、左、依、良、振、壯、子、延、部、在、壯、表、部、在

○志部

一言

志士仕之芝師四斯死旨指始信進新式試此紫次

叱司伺詞嗣侍詩思思施純墨尸子矢笑資茲緇清音

時事辭清濁二音

自慈兒寺盡草珥餌清音

羊蹄二字一言

二言

志比木、困、志、比、困、同
推

志保海水、困、思、保、室、保、跡、短
潮又、沙

志原煮、爛、作、困、志、本、同
鹽

志和志、和、日、字、酢、志、成、毛、理、志、和、年
皴又、皴

志車車、具、之、志
撮

志文古、之、文、布、之、文、之、頭、利、又、斯、利、利

古言考

三

倭文

一

下の子の異國種兒の順ハ志量の
物有上上の倭文ハ賤を兼り

賤

二

志女を

前夫ハ困之太々
毛切乃呼切古

志うや

夫の父ハ
困之字カ

志るを

魚之困
之呂子

志いみ

小貫之
自和同

一づえ

下校古志
豆延同

志を石

草木の潤ハ困之平
礼豆新百之折礼者

茶

一みつ

寸み水之寸及の約之
困之義豆申神樂寺同

清水

志原で

馬貝之困
之保大

志ひ

杯

困之比 節器 許皮内腫起
下巻ノ痛又聖強者也

瘤

志こつ

諺ハ困
志已豆

一里へ

記志理
幣同

志ひる

困志斐困
之外天

強

志たひ

古斯多布
困之多比

志いむ

志まる

困志自
万留

縮

一づか

困之頭氣師困志
都宮小志静

志づく

頭

一づく

古本傳馬樂
之頭久

沈

志奈ひ

覽寧哥
之奈及

志は

年極の異村之後之評志
と書て義を云ハ保

十二月

一さば

橋邊郡之
和志佐波

穴粟

四言

志い

夫の母困
之字カ

姑

一ひ奈せ

困之比奈世
有皮而無采也

志い

志

困之今和岐
肌膚之内也

膝

志ハ

字志波不
支和同

教嗽

志ほ

志たへ

困斯多
困同

白布

又白榜又白木綿又白細
布又白妙 妙ハ借字

志ほ

潮騒之
潮依鳥

志

困之
順比

順

志き

志き
志き

五言六言十三言

古言

ともづぶさ

國之困乏下總

ちびほ

肉醬之困乏比之保

醢

しりく次奈は

祭祀具之困乏米端出之繩

病之困乏利久夜百比

霍亂

よりくちよ里こくやおひ

病之困乏利久夜百比

霍亂

○須部

一言

次須春周主取素敷州秀珠殊翰酒葛

受授儒孺

聚

二言

次ぢ

筋

次ひ

吸

次

鈴

次

居

次

假髮

次

周淮

次

次

次

居

次

諏方

次

次

次

次

次

次

次

次

居

居

居

居

三言

次い次

小鳥 國須 雀

次くふ

和須 久不 巢

次いき

魚 古須 出雲 土記 鱸

次まい

和須 末比 相撲

次まひ

和須 末比 任

次まほ

和須 奈保

質直

又 俗 須

次い

和須 受 涼

次くひ

和須 末比 任

くひ

和須 久不 流

漉

次ぐろ

和須 伊 不 覺

次

ほう

和須 國 周防

次がふ

和須 河内 菅生

四言

次さのを

神号 國須 佐

次志もの

和須 志 陶

陶

次

みきは

工匠 具 繩 墨

次みのえ

津國 小 吉 古訓

住吉

五言 八言

次ひがづら

蔓草 國須 比豆

忍冬

次まひぐさ

草 國須 万比 又 佐

旋復花

次まつひ小

和須 末比 末 遂

次まほ

和須 末比 末 遂

職名 和須 奈

伊毛乃 万守之

少納言

○世部

一言

世。勢。齊。劑。制。西。栖。細。清音

是。筵。噬。濁音

三言

せうせ

百八兄とせといふ又衣や
云せうせといふ兄人

兄

○曾部

一言

曾。層。僧。贈。蘇。所。沂。祚。且。祖。則。宗。諸。籌。清音

鋤。叙。增。憎。

俗。賊。茹。序。存。濁音

二言

そは 側 岨

そひ 了 添

古蘇比國曰
蘇信國曾布

添 又修

そほ 大隅郡
和曾 贈於

そほ 和曾 贈於

三言

そほき

和牛馬體曾保
岐之曾布岐

歷草

そのふ

万曾能不和曰又曾乃
古本係馬味疑曾乃不

遠圃 和曾

古言考

三

三十一

多ふ 固藤那布備

多ぶ 山田かき敷のかせろがしせらおえ
古小田曾島藤下八音神のりり

多か 讀岐のこ
固曾加波 換甲

多ひ 固曾古比 涯

多ひえ えひ
通 聳

四言

多ふ 固信く疑く
曾巳奈波苗 弊

五言

多へ 和後兼之曾用久流
万又此切味方此 副車

多ふ 大和郡こ のかみ

狂添上と曾不乃加表
添下と曾不乃之毛

○多部

一言

多 多。哆。丹。他。柁。稻。當。黨。儂。囊。

太。陀。駄 清河二音

娜 馬音

二言

多づ 鳥く固多
豆万和同 鶴

多ひ 魚く固太比和
古本催馬樂同 鯛 又國平魚

多へ 織物固多
同万和同 拵 大へ

倍 万多 妙 固母倍
小同 堪 又仕。敢。
通用

大え 万多地。多由竟寄
古本催馬樂同

絶

三言

たう 固今呼老女
為太宇系 久 專

たふ 固太不苗 倒 固歌の死に幾やち
切伸この信は日

たひ

古言部

又あり
たがひ
たがひ

船尾の船多伊之元平重
固君下不得
たがひ
手洗之
多使比
盛

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

手折

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たまひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

給

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

給

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

比

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

丹波

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

丹波

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

高家

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

四言

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

古言林

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

たがひ
たがひ

へに

固多々加
加倍頃

耕

ふがへ

和多加用之註
以輕疑之

相叔

たしかひ

戦

たふさ

貴

ふよひ

漂

ふまづさ

豆无又玉梓
又云固多麻

た、り

偉

ふやたひ

ふれ

猶豫不定

ふくはひ

たは

ふれ

戯

たは志

作劇

ふはこ

詐言

ふづさひ

携

たけ茶

たけ茶は

辞
闕
又
酬

五言六言九言

ふげのかは

竹の皮
竹乃加波

たおきはる

冠舞
岐波流

ふまの

たや

河内
多末乃於也

玉祖

あちとほ

知毛乃保首

徘徊

た

かむまのうは

乃字波加波
箒

○知部

一言

知。智。池。遲。馳。陳。推。致。耻。擻。答。清音

治。地。尼。旄。泥。塗。貳

贖濁音

三言

ちたも和知於毛乳母

ちはや衣服之知波夜禪

ちかひちろふちる加布折言

四言

ちりひぢ字知利比治塵土

ちひさ古本催馬樂哥知比佐古利和郡又物の名在少日

ちがつく豆久近

五言六言七言

ちいさ冠辭之固知波夜夫流方日

ちいさきもの和知比佐岐毛禪乃注袴無隣

まりか和知岐利加宇不利註婦人喪冠ふ悃

古言部

○都部

一三言

つ都通。追。兔。菟。關。屠。清音

豆。逗。途。圖。徒。清音

頭。濁音

二三言

つは 出雲風土記 都波 草

石落

つは 室与太利又 豆波志苗

唾

つは 室豆惠 固日

杖 又丈

三三言

つはり 室孕始兆 豆波利乃 室支和揮食 豆波利

つむ 和牛馬體 都無之

廻毛 又旋毛

つみ 室書之 固都 豆波和日

つみ 固都加比 固日

使

つか 木之室製也 豆人自和 羊蹄踏を似波豆之

つか 和都 柯陪

つ仕 固方

つむ 和牛馬體 都無之

廻毛 又旋毛

つみ 室書之 固都 豆波和日

つみ 固都加比 固日

使

つか 木之室製也 豆人自和 羊蹄踏を似波豆之

つか 和都 柯陪

躑 和都 柯陪

躑

つく 固都 久惠

机 案

つみ 室書之 固都 豆波和日

つみ 固都加比 固日

使

つか 木之室製也 豆人自和 羊蹄踏を似波豆之

つか 和都 柯陪

躑 和都 柯陪

集 固都度 比固日

つひ 固都 途固日

遂

つみ 室書之 固都 豆波和日

つみ 固都加比 固日

使

つか 木之室製也 豆人自和 羊蹄踏を似波豆之

つか 和都 柯陪

躑 和都 柯陪

綴 つるこの綴う出 たりさひ日

つひ 固都 途固日

つひ 固都 途固日

つみ 室書之 固都 豆波和日

つみ 固都加比 固日

使

つか 木之室製也 豆人自和 羊蹄踏を似波豆之

つか 和都 柯陪

躑 和都 柯陪

傳 固日 豆多比

ついで 固日 豆多比

ついで 固日 豆多比

つみ 室書之 固都 豆波和日

つみ 固都加比 固日

使

つか 木之室製也 豆人自和 羊蹄踏を似波豆之

つか 和都 柯陪

躑 和都 柯陪

四三言

つは 和都 波無 鳥更食

兵 和都 波 毛乃

つみ 室書之 固都 豆波和日

つみ 固都加比 固日

使

つか 木之室製也 豆人自和 羊蹄踏を似波豆之

つか 和都 柯陪

躑 和都 柯陪

咏 和都 以波無 鳥更食

つみ 室書之 固都 豆波和日

つみ 固都加比 固日

使

つか 木之室製也 豆人自和 羊蹄踏を似波豆之

つか 和都 柯陪

躑 和都 柯陪

筑 和都 以波無 鳥更食

つみ 室書之 固都 豆波和日

つみ 固都加比 固日

使

つか 木之室製也 豆人自和 羊蹄踏を似波豆之

つか 和都 柯陪

躑 和都 柯陪

古言林

古言抄

三十七

はは 國遣 國日 國遣 都加 播 佐 礼 遣

つ 紀豆 押 羅 符 押 取 繕

つ 冠 絆 綱 兔 怒 五言六七八九言

つ 冠 絆 綱 兔 怒 壊 破 赴 日

つ 冠 絆 綱 兔 怒 九折

つ 冠 絆 綱 兔 怒 客作兒

つ 冠 絆 綱 兔 怒 田傳殿泥塗

つ 數の 辭 あり

つ 空豆 又 乃 布 のひび

つ 空豆 又 乃 布 たて

つ 支 延 道 くり

つ 鳥 折 ち

つ 官名 之 都 波 毛 乃 八もの

の 和 都 久 利 加 波 註 獸 皮 走 毛 い

乃 都 加 佐 兵 部 者

草 之 豆 久 最 乃 伊 比 称 又 保 曾 之

白 英

工 類 之 豆 乃 比 小 乃

客 作 兒

官 名 之 都 波 毛 乃

○天部

一言

て 清 音 天 互 低 底 庭 帝 諦 堤 提 弟 代 題 清 濁 二 音

澄 耐 濁 音

二言三言五言

て 古 何 々 々 ン ン 々 々 々 々 ン ン 々 々 々 々 ン ン 々 々 々 々 ン ン 々 々 々 々 ン ン 々 々 々 々 ぶ

て 賦 國 天 良 波 須 ら ぶ 街

木 鳥 木 鳥 断 木 方 言 け け け け

て 工 匠 具 之 牢 豆 子 乃 固 日 を の 釘

て 鳥 之 座 寺 豆 芝 固 天 良 豆 々 岐 ら づ ぎ ぎ ぎ ぎ 啄

古言抄 ①②

○登部

一言

登部

登。刀。斗。等。谷。觀。鄧。騰。藤。藤。得。德。渡。妬。屠。清音

土。杜。圖。

度清濁
二音

杼。奴。弩。怒。特。迺。耐。濁音

二言

登部

戸

老若より戸主を云
和親自方利日

戸母

十

古登表
和日

十

十

十

古斗比又
奇布和日

問

問

古本神樂母刀
知意官等日

問

臣新を刀豆許能發せり
ちんすしア豆の云日

登部

天三三言

登部

び

飛魚入字解七
刀比乎和日

び

び

び

び

び

び

び

のい

方侍宿者を以
ヤ五端の雁字主州

のい

のい

のい

のい

のい

のい

唱

刀奈布
字押日

唱

唱

唱

唱

唱

唱

遠

古登富
斯日

遠

遠

遠

遠

遠

遠

遠

遠

遠

四三言

遠射

在淮南云越人學遠
射參天而卷刀保奈介

遠射

遠射

遠射

遠射

遠射

遠射

遠射

調

古登々能倍
至刀へ乃不

調

調

調

調

調

調

調

調

調

訪

古登々能倍
同を云と

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

訪

長

古登々能倍
等處解日

長

長

長

長

長

長

長

長

長

長

古登々能倍
等處解日

長

長

長

長

長

長

長

長

長

長

古登々能倍
等處解日

長

長

長

長

長

長

長

長

長

長

古登々能倍
等處解日

長

長

長

長

長

長

長

長

長

ヤニホ
ヤニホ
ヤニホ
ヤニホ
ヤニホ
ヤニホ

トニホは 仏足石骨刀已
刀波五等整婆

ヤモ一び 五等毛之
備田日 燈火

五言六言八言

ヤニホつねや 和刀保
豆於夜 高祖父

ヤニホへびや 和刀良倍比力
難辨難入 囚人

ヤリホハセ 和刀利
阿波世 鬪雞

ヤニホろつら 草一因登
許呂豆良 解蔓

ヤニホ一ホへ 新のヤニ
一へが日 長

ヤニホこほり 五等騰
巴保里 滯

ヤニホり

くほ 遠江
刀保利久万 通熊

ヤニホつあふみ 國一五等保
都安布敷 遠江

つぎを一人ぞめ 鳥一和刀豆
子之洲土里 鶴鴿

ヤニホぶろり 古一和刀大
せほちろくさ

まいをや利河登保志呂之
せよせろ河の大をり 大

五等保
保家
保家
保家
保家
保家

○奈部

一言

奈南難。儼。那。娜。乃

二言

奈へ 木の初生
奈倍田 苗

なわ 和那
為 地震 地動

奈は 和那
和那 繩

な

ほ 豊後郡直入
奈保 直

奈保 五奈保
音重同 猶

おつ かても
てもの物づ 撫

三言

奈むぢ 名持や貴
大名持中 天汝 大心半邊
天汝の字借

汝

なづき 和奈豆岐
頭中體腦

脳

古言林

糸へく 足病之困阿之 寒 糸閉又那困久
かまつ 魚之困奈 鯨 五豆困奈
糸まつ 瘡類之困奈 疔 五豆波火

易 菜類之困奈豆奈 芥 支波為
糸まわ 水草之困奈 澤寫 五豆困奈

はて 困奈八天 暇 田同道
糸ほり 衣服之困須曾豆か古毛 襦 又直衣 紗 又直衣

車具之困 軛 奈加衣
かづむ 古許斯那 煩 豆年困奈
糸ほり 尊後郡困 直入 奈保里

は 津國之困那 難波 不波困奈
糸らひ 讀岐之困 成相 奈良比

四言

糸はせみ 虫之困奈波世義註 炸蟬 雌蟬不能鳴者也
かたぐち 虫困奈永 蚰蜒 久世困奈

はさば 困奈波佐波 鮪魚 大魚名也
糸はしる 困奈波 苗代 之名
かりは 困奈波

ひ 困奈重波 業 比困奈
かほらひ 續紀稻垣 直會 三代實録直指
糸まとい 困奈赫強 強 志部

よ在 愁心 困奈波佐波
かづらひ かほらひ 准 困奈須
かづさひ かづらひ

宇倍申奈豆佐比佐金豆 困奈波佐波
かほざり 直會之真 等閑 二言小有

五言

糸まえのき 木之困奈 荊 末衣乃
か小 奈におへる 木 名小員之

いがい 代之 蔑 代之

古言 ④

〇爾部

一言

小爾。徐。述。二。仁。而。耳。珥。貳。尼。柔。

二言

にトヤ 五上野哥會 虹

小保 水鳥固途本押理可又古孫本押理網珥倍廻利字和介保 鵠 鳩

小は 古途波 庭 鳩

小入 起珥倍 苞 苴

にひ 古介比 新

小ふ 大和又越 丹 生

にひ 古介比 新

小ふ 安藝遠江安 壬 生

三言

いえ 小ゆ 煮

氏の子生
も古に
ふやふ
今みふ
中み
中み

小きみ 倉類之 庭 瘞

にかほ 和介加波 膠

小は 和介保比 又介

甘 遂

にひび 庭大之 燎

小ほひ 和介保比 又介

〇餘光之轉して後
声も香も也

小は 和介波可 俄

にひた 上野郡固介比多固介布 新 田

四言

小あひ 和介あひ 荷 擔

にほぢり 二言 鷓 鴒

小はづ 虫之和仁 地 膽

につ 古介比 ト

茵 芋

小かく 草之和途 地 膚

にひま 古介比 へ

新 膏

小き 和介 漿 水

小き 和介 へ

販 和介 小ひばり

新 治

にふ 和介 がは

古書

古書

里

新川

五言六言

おはつざり

鳥之固波
都登理

雞

にひまぐさ

草阿仁比方久
佐又阿依義

簡茹

にハぶくら

木之固波佐
久良又波々加

朱櫻

おはたづみ

万奈波多豆義
和百註雨水之

潦

おはくちぶり

小鳥之固波
波久奈布里

鶺鴒

○奴部

一言

奴。怒。奴。奴。農。濃。
農濃二字古奴の偏字之和名也
の以より乃の偏字も用ひ誤

二言

ぬえ

鳥之固波延方奴
要子鳥字和日

鷓鴣

ぬひ

鳥字奴布
和日

縫

三言四言

ぬきは

水草之固波
那波和字和日

蓴

ぬかづく

頭もて比を突之固叩
頭虫を奴加豆丈無之

額突

叩頭

字考辨 ぬ

○祢部

一言

祢 禰年尼泥泥倭温

三言

祢 禰 年 尼 泥 泥 倭 温

願

祢 禰 年 尼 泥 泥 倭 温

眠

祢 禰 年 尼 泥 泥 倭 温

祢 禰 年 尼 泥 泥 倭 温

五言七言

祢 禰 年 尼 泥 泥 倭 温

祢 禰 年 尼 泥 泥 倭 温

○乃部

一言

乃 迺能

三言

乃 迺 能

乃 迺 能

乃 迺 能

乃 迺 能

乃 迺 能

乃 迺 能

四言

乃 迺 能

乃 迺 能

乃 迺 能

乃 迺 能

乃 迺 能

乃 迺 能

乃 迺 能

肉刺

五言

のむしふえ

和乃無
土布衣

吭

○波部

一言

ハ波。破。敷。半。判。絆。伴。巴。播。幡。幡。薄。八。方

清音

伐婆

濁音
婆を

和の如く唱へ八音又麻發聲多
き末の仙舟をれども波の四音も用

二言

は

調波
因和日

母

は

以之調五月振を左覺
陪園帳を波へ和波用

蠅

は

魚之調波
延和日

鮫

調和

は

草木の生
之調波要生

え

草木の生
之調波要生

黄

は

室和
波比

天

室和

は

豆
之調波

和

はひハハ 伏ハハてりハハ 伊ハハ八ハハ祭ハハ器ハハ又ハハ波ハハ布ハハ 匍匐
はひハハ 虫ハハのハハ羽ハハ 武ハハ志ハハ 日ハハ 波ハハ 布ハハ 蚊行
はひハハ

草木のほふか
り 固波布 延

三言

はだへハダヘ 太倍膚
はがひハガヒ 羽交
はりハリ 魚ハハのハハ波ハハ 針ハハ 魚ハハ

はつはハツハ 新ハハ 穂ハハ 初穂ハハ
はかハカ 不ハハのハハ波ハハ々ハハ加ハハ 朱櫻
はりハリ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 植生

ほホ 草ハハのハハ鼠ハハ 麴ハハ 支ハハ 德ハハ 是ハハ 録ハハ
ほホ 草ハハのハハ支ハハ 前ハハ 菘ハハ
ほホ 草ハハのハハ支ハハ 前ハハ 菘ハハ

箒ハハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 伯耆
ほホ 草ハハのハハ支ハハ 前ハハ 菘ハハ
ほホ 草ハハのハハ支ハハ 前ハハ 菘ハハ

はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ

波

はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ

はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ

はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ

四言

はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ

はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ

はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ
はハ 波ハハ 布ハハ 日ハハ 始ハハ

古言

虎 **はくぐり** 草之類 月母 **はまゆふ** 草之類 才綿八由部子

かみ 草之類 **はまび** 衣之類 蔓荊 **はるか**

賀波和 **はいずみ** 波伊須美 掃墨 **はづが** 可之 恥

はうぶり 葬之固言 **はら** 遠江郡 茶原

はふぞの 山城マ之固言 祝園 **はい**

五言六七八言

はきぼ 支保之 彗星 **はた** 田之固言 促織

へららひ 僧坊具之 白拂 **はづ** 波都久呂 取

ひまゆみ 本之固言 杜仲 **はら** 戦之具 大角 **は**

ちひのひ 固言 菘 **はひ** 波都久呂 乃

固波比母登富呂布又波比母登富理 **はかり** 波加利

權衡 **は** 波 たるたのた **は** 波 外祖母 **は** 波 外祖父 **は** 波 外祖母 **は** 波 外祖父

たのは 固言 外祖母 **は** 波 外祖父

故子之の能守 **は** 波 外祖母 **は** 波 外祖父

○比部

一言

比。妣。非。悲。斐。飛。必。秘。彼。被。肥。卑。婢。賓。殯。辟。避。譬。臂。費。

此。清音
此。二音

備。鼻。肩。媚。寐。弭。𠄎

二言

比。固。臂。肘。

比。知。臂。肘。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。治。比。比。比。比。比。比。

比。治。比。比。比。比。比。比。

比。治。比。比。比。比。比。比。

比。治。比。比。比。比。比。比。

比。治。比。比。比。比。比。比。

比。治。比。比。比。比。比。比。

三言

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

古言

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

比。比。比。

此呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

四言

いへのえ 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

いえがり 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

ひらら 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

ひぢりこ 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

ひやへふ 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

ひひ 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

五言六言八言

いっどくさ 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

ひやひやぐり 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

膝骨 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

ひたひくさ 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

ひびくさ 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

ひたひくさ 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年
 比呂 波年

比呂 波年

比呂 波年

比呂 波年

比呂 波年

不部

一言

不 否。布。副。扶。負。敷。浮。甫。輔。賦。府。俯。符。赴。清音

夫。父。方。

歩。霧。驚。部。濁音

蜂音。二字一言

二言

ふぢ 白布屋寫
和布治 藤

ふじ 駿河郡又山名
國浮志 富士

ふえ 和府曳
笛

三言

ふぢぢ 華。和。不知奈
蒲公草

ふいみ ふり。はり。ほり。ほり。ほり。ほり。

紀府保詔茂和布敷流又敷布里空刻を保

半註花氣
將同 含

ふるし 竹。墨。室。豆。女。不。百。不。和。布。流。比。

ふ 能登郡
和布志 鳳至

ふたわ 長門川
和布志 二處

ふげひ 濱。つ。り。の。り。
吹飯

四言

ふくろふ 鳥。久。呂。不。
和布志 氣

ふしづけ 鎌倉。國。不。志。豆。介。乃。木。和。布。之。都。介。
和布志 糶
ふき

かは 鍛治具。和布岐加波。常に云ふい。
和布志 鞆

五言

ふちよそひ 五布奈。与。曾。比。和。日。方。解。か。さ。り。や。ま。里。
和布志 舩

ふちごろえ 喪服。和。不。知。古。路。毛。
和布志 綾

ふちばかま 草。和。布。知。波。加。か。
和布志 蘭

ふみにさる 和。不。志。苗。
和布志 踏

古今集
卷之五
二六八
ふちよそひ
ふちよそひ
ふちよそひ
ふちよそひ
ふちよそひ

古言抄

○閉部

一言

へ 及返閉。敵幣。敵幣。篇。遍。霸。陛。珮。背。沛。杯。輦。鞞。清音

便。辨。別。倍。陪。清音のへへの濁をえの 陪清音のへへの濁をえの

三言四言

へつひ

古本神樂等
刀与及都此

竈

へつらひへつらひ
へつらひ

語及豆良不
訓不實也

諷又諷
議

東福寺蔵書印

○保部

一言

ほ 保。褒。本。寶。富。明。費。報。譜。良。善。固音 九。煩。令。清音

二言三言

ほ

和保く註面
音目下也

頰

ほえるほり
ほり

獸声之固
保音

嗥

又吼
吠

ほづえ

古本都延
細音

末枝

ほいひ

乾飯之空加礼伊比
保占此相保之以此

猫又猫
録

ト

乾内之和
保之々

脯

ほのか

大秀又火
の穂

焰

ほいた

偏中二相
保伊多

穂北

四言

ほつづき

草(困保)

酸漿

ほごつら

葛草(困保)

百部

ほし

を 既(困保) 保之以辛

脯

ほいひ

ほいひの 條(在)

ほす

和(困保) 須介(放似) 似(加計)

綾

又老繁

五言十一言

ほがしは

木(困保) 室(我)

厚朴

ほらまらびやのつら

官名(困保) 宇(之) 方(良) 比(乃) 豆(加) 依(佐)

玄蕃寮

末部

一言

ま末万 萬(日) 満馬。麻。麼。摩。磨。麼。察。覺。莽。

二言

まい 黒牛(和麻) 伊 烏牛

まい 古(麻) 胆(力) 幣

まい まふ(あへる)

古(麻) 比(和) 續(後) 記(日) 舞

ま

へ 古(麻) 幣(記) 前

まづ

續(記) 先(豆) 先(豆) 三(代) 実(無) 日

三言

まよわ 貝(和) 石(火) 螺

まやわ 古(本) 神(樂) 奇(万) 乃(為)

圓居

まわる

古言林 (ま)

まきぎつら

困末口万宇之程靴
務司射中富樂之

司格

まきぎつら

眞栄葛之
磨尤兼返羅

まつはりのうへのさぬ

衣の名に和万都波
之乃守倍乃岐奴

縫掖

○養部

一言

み養。彌。瀟。未。味。尾。微。彈。寐。民。

二言

洋瑠と
みうと
みうと

みつ

古養
同

水

みつ

細弥
同

瑞

みつ

ワキきあり古
養部細同

推

みお

水のゆき
み養子同水賦

松を養字比
岐能布祢

水脉

みお

酒をかみり墨と云
神酒とあけハ、
酒のみのみおと云く洗あり

みお

大和三輪
在

みえ

古養延
同

所見

三言

方言格

②

みづは

水神水神都波都波固象又烟

みづち

上小日上小日魁魁

みづら

鶴屋鶴屋豆知

蛟

みづら

百義百義羅羅羅羅屈髮屈髮髮

みす

古本古本惟馬惟馬樂司樂司中中帆帆宇宇跡跡

みづを

馬具馬具豆豆鏡鏡鞆鞆

みきは

水際水際除除江江田田義義

みさど

古書古書小ハ

ち

仁足仁足石等石等弥藤弥藤知末知末利の知利の知豆の結豆の結て三十て三十つつ録録續後續後起起屋張屋張連演連演全全ちちもも知知利利ををたたるるいいつつりり竿竿佐佐青青他他字字日日トト操操

三十

みかほ

國國波波夫多河

四言

みづから

自

みのわた

職府職府三膳

みちい

比比耳耳志志聾耳

みづく

鳥鳥都都久久木兎

みづかき

豆知豆知加加同同有有

幕相連幕相連躡躡

みづうみ

池池湖

みづかほ

水銀

みづかき

加加瑞籬

みどかり

短

みづのえ

水水のの壬壬

五言七言

みづぶき

草草水水茨

みをつく

水水助助漕標

み

つばかり

和豆和豆加利加利準繩

みづるひ

僧坊僧坊流比

漉水

裏

みづく

長都長都效都效都日

みちのた

國國乃乃於於久久

みづのえ
のみのえ
のみのえ
のみのえ
のみのえ

古言抄

陸奥

みたらむのうま

和名本良平乃字万 馬

みたらむ

は

古義才能 麻呂波比 適合 真字

○武部

一言

武年無 无日 鷓務 務夢

二言三言

郁子

むと糸

歌園年春茶の推古紀傳訓子字自和 格

むかひ

古年如比年加布 向

むかひ

むく

報

四言五言

むかひ

正書之座年加比 嫡

むきた

年岐於須和

杆麵杖

古言第

①

○免部

一言

免。米。賣。馬。每。梅。昧。迷。謎。面。咩。綿。璫。

二言

免ひ
兄弟之姓也
姪 又 甥

三言

免ふ
國志
此同 盲 又 瞽

免づる
細抽
豆 感 又 愛

四言

免の古

免のい

和米
波頃 妻

免のた

和米乃故カ又米乃切又知故毛
乳母

免は

草之
波之文 菴 蔚

免かつら

木之
加豆良 挂

免づら

紀梅豆羅志
續紀五日

希見

詩上の免は、同感也。希見也。希見は、後子希の

古言部

⑤

古言部

ろわ 備前之困
毛刀呂鳥 物理

五言八言

ものぐるひ 病名之困
流比又水布流 癲狂

もぬげがは 困毛取
小加波 蛻

もつたふ 冠群之困
豆多布困日 百傳

もひりりのつらさ 官名之困
毛比刀里

乃豆
加佐 水司

○也部

一言

や也。夜。耶。椰。娜。那。揚。野

二言

やへ 古夜弊
細困 八重 又附重
の累

やほ 固夜
本 八百 又附百
の累

三言

やむを 無事之困
夜無乎 鰥夫

やむ先 無夫之困
夜無米 寡婦

やまひ 困夜
万比 病

やいほ 夜及之困
以小通之 双

やはひ 困夜波須註
箭矢強也 筈

やまり 困也忘利
筈並之

男子やひ
女子やひ
むせやひ
俗保也
おんけ

古言林
や

○由部

一言

由。遊。游。吏。庾。愈。喻。諭。瑜。

二言

ゆゑ

湯坐

ゆゑ

故

ゆふ

夕

ゆひ

眉止るを累結して由不やえり後不殺の本の皮もて造りをも由不やへるハ眉生の糸綿に似せられハあり

ゆゑ
五由比
由布 結

三言

ゆふべ

布故夕

ゆくへ

後ふゆ

ゆほ

弾

ゆづる

仏足石哥由豆利
竟官哥由都苗

譲

ゆふき

下總郡
由不岐 結城

ゆげ

ゆ比
靴負

四言

ゆふつ

星之由不豆
豆許 暮見西

太白星
庚長

ゆふさり

暮之窟
不佐利 晡

ふがほ

雙神ノ夕ハニ言
懸ハ加部に出

夕顔

ゆづるは

木之由
豆流波 交讓木

ゆの

あわ

由乃阿和俗云
由王許 禁石液

硫黄

ゆみいる

和由義
以弟 射

ゆみづる

和由義
都流 弦

ゆみづる

和由義都加
弓之中央 射

ゆふはり

和由依波利
繩懸空中以爲戲也

古書抄

靴 齋

ゆきかひ ゆきかひ

往及を訓 往及 買の買借字

ゆまはり 就由

五言

ゆふされば 夕にあらば

ゆふづくよ 豆久欲 夕月夜

○延部

一言

え衣延要曳依叡哀埃愛

兄江荏 園衣 搜枝柄柯得

吉善 訓

可愛 二字一言

二言

上のえひ
いふのゆき
えひよ
次のえひ
み

えひ 園衣比註

えひ 園衣比註

えひ 園衣比註

鱒

えび 園衣比註

蝦

え

た 手足 肢

えだ 稍 枝

えだ 稍 枝

えぞ 古言

えぞ 古言 蝦夷

えち

近江郡愛智郡和衣知
遠江口依智和同上

えの 薩摩郡 類娃

えの 加賀 英太

古言林

三言

えをぢ 父の兄之 室衣平地 阿伯 和衣比良註 養蠶器也

えみ えびす 和衣波良註 小兒腹痛之 蝦夷 又夷

えひら 和衣比良註 養蠶器也 登蠶竹薄

えふり 農具之 和延布州 註之無苗者也 木

えつり

えやみ 和衣夜敷又和良波夜 註二日一発之病之 瘡

えらび えらふみ 源順が小甲子を 一さのえらひ

えやみ 和衣夜敷

えらび えらふみ 源順が小甲子を 一さのえらひ

えくじ 和衣久尔 兄國

えらび えらふみ 源順が小甲子を 一さのえらひ

えくじ 和衣久尔 兄國

四言

えらび えらふみ 源順が小甲子を 一さのえらひ

えくじ 和衣久尔 兄國

えやみの
えは疫の
字音多
ちけれ
洋

えらび えらふみ 源順が小甲子を 一さのえらひ

えくじ 和衣久尔 兄國

えらび えらふみ 源順が小甲子を 一さのえらひ

えくじ 和衣久尔 兄國

五言

えやみ 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えび 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えびかづら 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えやみ 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えび 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えびかづら 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えやみ 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えび 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えびかづら 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えやみ 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えび 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えびかづら 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えやみ 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えび 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えびかづら 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えやみ 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えび 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

えびかづら 草之 和衣夜敷 久佐又途加奈 龍膽

古言林 ⑤

與部

一言

與与 豫預 餘余 用 容 欲 譽 庸 遙

二言

よひ紀薩解 初夜すべの初

よば夜君之成ハホに通名るを夕 夜君のる之夜を也ハ假字のみ

よら近江下野を

樹引之五保都
校與治等理

攀

三言

よほひ高野寺 齡与波比

よばひ固用 結替比

よほろ近江下野を 下与保乃也

よろふ備足之

よろひ改上高

よろ部在

つ細豫呂豆

万萬

よそひ舌与曾比

儀細

よちり折遠

部在

折事式江
折事式出

よわ古有弱玉と

弱細眉輪王ヤリ輪ハ
條之堅藤を故毛知志 面弱之

よち人々の

四十

四言

よろほひ上のよきひ

儀細

よろほひ日本

儀

比保
透迤

五言

よばひ比保之

流星

よろひ草入

白止又加佐毛知

世

よちをぎ

和字の又と和字の
依之註に和字の
級

よちや

五級哉を訓又紙裏夜思又
吉吹八師○まや八助辞のみ

よみがへる

字与跡還
更生ニ
魚

○良部

一言

ら良浪羅囉羅囉樂

○利部

一言

わ利利黎望里理離隣

方言

㊦㊧㊨㊩

○留部

一言

留。流。琉。瑠。類。累。盧。蘆。屢。樓。

○礼部

一言

礼禮。例。戾。黎。連。縣。憐。

○呂部

一言

呂。侶。路。露。稜。魯。盧。樓。漏。

古詩林

③ ④

六十五

○和部

一言

和倭王浣童

廻輪丸割

三言

わらは 和良童

わさへ 吾家

わらひ 和良童

笑 嗤咲

四言

わたつみ 海神は小海の姫名也 和良童

わらへ 和良童倍 童男也

わ

らふた 和良布太 草履也

圓座

わづらひ 和良童

わら豆

わら

わら 和良童 又平乃久

惜

わさへ 和良童倍 童男也

わらひ 和良童 三代

わさぎ 和良童倍 童男也

わさぎ 和良童倍 童男也 古本神樂哥 和良童倍 童男也 和字も若しや

わたらひ 和良童

活 常世波やうりく 至多浪比の例

わらひ

伊勢郡 和良童 度會

五言

わらはや又 和良童夜表又夜表 美註ニ日一發之病也 瘡

わらやみの

古語林

の

爲部

一言

爲、委、萎、位、威、韋、偉、渭、謂、音

井、居、座、處、猪、彘、豕、亥、蘭

率訓

編、括
二字一言、和爲、註共、鶴似、野而大者也

二言

わろ

和爲、流、註、能、著、物、不、行、也

般

わい

遠、江、つ、こ、困、爲、以

渭伊

三言

わのこ

能、古、能、古、能、古、能、古

わもり

能、古、能、古、能、古、能、古

蛸

わめる、わぬ

能、古、能、古、能、古、能、古

日、丙

わざり

居、去、勝、行

わさる

居、中、田、爲、奈、如、田、居、中、の、畧

わせき

能、古、能、古、能、古、能、古

字、爲、世、久、和、爲、世、支、註、以、上、過、水、也

堰埭

わぐい

古、事、具、比、堰、同

堰楸

わざり

能、古、能、古、能、古、能、古

来底

わかへ

伊、勢、郡、之、和、爲、奈、倍

わのへ

河、内、々、之、和、爲、乃、倍

井於

又、證、岐、同、日

上
又、日、國、和、日

井門

わやび

續、紀、爲、夜、備、の、是、い、わ、ま、ひ、よ、て、う、や、ま、ひ、よ、日、爲、宇、面

禮

四言

わさらい

和、爲、佐、良、比、註、坐、處、之

醫

わのり

和、爲、乃、阿、之、註、找、之、卷、續、者、之

織襪

わす

率、往、い、わ、比、岐、爲、の、畧、之

五言

保瀨

わのり

草之和為 猪魁

わのり

草之和為乃久豆和

和字相似よりいつれの
さのくん 固又為乃實 牛膝

わちこま

豆之和為 珂字豆

○惠部 け於上ニ立
うよかべ

○於部

一言

於 於 於 意 億 憶 飲 隱 乙 應 礫

二言

た や 和於夜
親

お ち 和於暮
母

た も 和於
面

お ち 和於地
祖父

た ば

た れ 和於波
祖母

た れ 和於波
祖母

た れ 和於波
祖母

み 和於游
人使主

お い 和於伊
祖父

お い 和於伊
祖父

お ぶ 和於不
白貝

お ぶ 和於不
白貝

お ぶ 和於不
白貝

お ぶ 和於不
白貝

父の又
中を
小母
字
鬼
列
の
み

古言弟

古言弟

六十八

おにの
言

おぼい 野菜 和 苜蓿
おふる 和 生
おくて 稻の穂 和 晚稻
おぼろ

おぼい 鬼火 和 於途比 註 人及燐
おぼろ 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

大内保
中保
大市保
大市保
大市保

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生
おぼい 備馬 和 生

古言

七七

石見ッ、
色羨
備前郡、
邑久
石見郡又能登
邑知

おさか
大和ッ、
忍坂
おさつ
息津

四言

おほぞら
曾良
太虚
おほみま
國保
御體

きみ
大君
おほたば
曾祖母
おほせぢ

おほよぢ
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

おほよ先
阿叔
おほよ先
阿叔

古本備馬守於保世 大符
 利國富歸も訓
 海草 於期菜
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

洪鐘
 たくつき
 墓
 おほやこ
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

おほしま
 字於波志 方水日 檻
 おほつほ
 虎子
 おも
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

つら
 馬具の 韃頭
 おびもの
 おびせり
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

鞞
 ねびかは
 帯華の 韃 於比加波
 おびもの
 おびせり
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

佩
 おりも乃
 利毛能又加無 波太 似錦而 綺
 おほくび
 衣の前の襟 於保久比 襪
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

おほみさ
 古意富 岐國 大御酒
 おほく
 已各
 おほき
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

ひ
 起激等 郷比 喧郷音
 おたやか
 おほく
 行
 およつれ
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

妖言
 所思
 ねぶか
 驚
 おびやし
 おこた
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

り
 行泰を 急
 ねぶか
 驚
 おびやし
 おこた
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

おぎのり
 乃利 除
 おろろか
 諫
 たろろふ
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

衰
 ねぶか
 魔
 おいてる
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

たぬみ
 大和郡 忍海
 おばらき
 上野郡 邑樂
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

み
 出羽郡 置賜
 おほいた
 君換郡 大版
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

おほいた
 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世 古本備馬守於保世

分

おさかへ

伊勢又遠江刑部

おさのへ

新津に上り河内忍壁

おほさひ

土佐に保大忍

五言 至十四言

おほきみ

保大忍

おほたから

保大忍

おほくち

保大忍

おほか

保大忍

のづら

保大忍

おび

保大忍

おほ

よび

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おむ

保大忍

おほ

保大忍

おほ

追儼

おんぞれる

保大忍

おほ

おさ

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おろか

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おこ

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おち

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おほ

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おほ

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おほ

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おほ

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おほ

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おほ

保大忍

おほ

保大忍

おほ

おほ

保大忍

おほ

保大忍

おほ

大臣

松平まつりこせの松平まつきみ

同國於保万豆利古
乃於保万豆岐

大政大臣

明和の年ト先代せし乃八月ニあつ先代如

下つ強の國ある楫取魚彦

ふ登の生いさ

とみかうえつ

手取乃ら先代如おまはれりはは
んり 梓生結るあはれをさあよ
作のふいさもいさあはれはあも
はらへてよわあはれはあはれ
やあはれはあはれはあはれ
梓生乃ら先代如おまはれりはは
んり 梓生結るあはれをさあよ
作のふいさもいさあはれはあも
はらへてよわあはれはあはれ
やあはれはあはれはあはれ

